

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひだまり

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 1 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化と、ホームがビルの5階にあるので、利用者全員で外出することが難しく、車椅子の利用者も、戸外に出掛け、利用者の気分転換に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	職員の勤務体制を見直し、外出支援のボランティアや家族の協力を得て、戸外に出掛け季節を肌で感じてもらい、心身の活性化に繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議は2ヶ月毎に開催しているが、ホームの報告会になっているので、参加委員がモニター役になってもらい、関係者が気付かないことや、新鮮なアイデア等を提案して貰い、ホームの活性化に取り組んでいく。	参加委員を地域の有識者、知見者、複数の民生委員、薬剤師、他事業所の管理者等に参加要請し、ホームの運営や業務改善に取り組み、参加者にとっても有意義な会議になるように検討していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。